

# 「徳島型メンター制度Ⅱ」による研修の年間計画について

## 研修計画作成の手順

- 1 学習者のニーズ調査を行う。
- 2 学習者のニーズや学校の実態を踏まえ、年間研修計画を作成する。  
その際、次の事項に留意する。
  - (1) とくしま教員育成指標を活用する。
  - (2) 総合教育センター等の校外研修との関連を踏まえる。
  - (3) 管理職の指導・助言を受ける。
- 3 『とくしま教職員研修のしおり（フレッシュ研修Ⅰ・Ⅱのしおり）～新たな教師の学びに向けて～』を活用する。
- 4 ベテラン教職員の培ってきた教育財産を積極的に活用する。
- 5 主体的な研修となるよう、常に研修内容や方法等の見直しを図る。

## 年間研修計画（例）

	資質・能力	素養	授業力・学習指導	担任力・生徒指導	特別な配慮・支援	ICTの活用
校内研修	4月	Ⅱ-4 教員の心得 (P.19)	Ⅲ-3 学習指導 (P.41)	Ⅲ-8 学級・ホームルーム経営 (P.90)		Ⅱ-5 学校事務 (P.21)
	5月					
	6月			Ⅲ-9 生徒指導 (P.97)		Ⅲ-17 情報教育 (P.141)
	7月	Ⅲ-13 防災・安全教育 (P.128)	Ⅲ-4 道徳教育 (P.60)			
	8月		Ⅲ-12 食育 (P.125)	Ⅲ-14 特別支援教育 (P.132)		
	9月		Ⅲ-10 人権教育 (P.114)			
	10月		Ⅲ-6 総合的な学習(探究)の時間 (P.70)	Ⅲ-20 キャリア教育 (P.157)		
	11月		Ⅲ-7 特別活動 (P.77)			
	12月					
	1月					
	2月					
	3月					
	※項目によっては、複数の資質・能力の内容を含んでいる。					
校外研修	フレッシュ研修Ⅰ	○倫理・サービス (4月) ○メンタルヘルス ○コミュニケーション (7月) ○働き方改革 (9月) ○安全教育 (11月) ○コンプライアンス (1月) ○教職キャリアデザイン (2月)	○授業スキルアップ 研修Ⅰ (5～6月) ○授業スキルアップ 研修Ⅱ (7月～1月) ○道徳教育 (8月) ○特別活動 (8月) ○人権教育 (9月)	○学級・HR 経営Ⅰ (4月) ○ネットワーク構築 (家庭地域連携) (7月) ○学級・HR 経営Ⅱ (8月) ○生徒指導 (9月) ○キャリア教育 (11月) ○教育相談 (1月)	○特別支援教育Ⅰ (8月) ○特別支援教育Ⅱ [eラーニング] (8～11月)	○学校事務 (4月) ○授業スキルアップ 研修Ⅰ (5～6月) ○授業スキルアップ 研修Ⅱ (7～1月) ○情報教育 (7月)
	フレッシュ研修Ⅱ	○企業等研修 (7～8月、10～11月) ○教職キャリアデザイン (1月)	○授業力の向上 (5月) ○模擬授業研修 (ミドルリーダー研修と合同) (8月、9月) ○班別研修 (研究授業) (9月～1月)	○ポジティブ行動支援で授業づくり (1月)	○ポジティブ行動支援で授業づくり (1月)	○ICTを活用した学力の向上 (5月) ○班別研修 (研究授業) (9～1月)